



令和3年度
とやま県産材
建築物コンクール



令和3年度とやま県産材建築物コンクール 概要

目的



県産材の利用の促進に関し、優良な事例の施設の建築主及び設計、施工に関わった者に賞を授与するものであり、県民の県産材利用に対する意識の高揚と、県産材の需要拡大の推進を図ることを目的とする。

応募条件



- 1 平成30年10月から令和3年10月までに竣工した新築又は造改築された建築物（規模不問）。
【住宅部門】 主要用途が住宅（集合住宅、建売住宅を含む）。
【非住宅部門】 学校等施設、老人ホーム・福祉ホーム等社会福祉施設、保育園等施設、病院・診療所等施設、体育館・ホール等施設、研修・多目的交流等施設、庁舎・事務所等施設（商業建物施設含む）、保健・保養等施設、その他の施設（展示用住宅、工場建物施設等）
- 2 県産材を使用していること。
- 3 富山県内で建設されたもの。
- 4 建築確認・完了検査等の手続きが必要なものについては、その手続きが済んでいること。
- 5 応募について、建築主及び設計、施工に関わった者の同意を得ていること。

審査方法



住宅部門・非住宅部門ごとに審査し、最優秀賞（富山県知事賞）、優秀賞を選定します。審査は主に以下の視点に基づき行います。

- 1 建築物のデザイン
- 2 建築技術の工夫
- 3 県産材利活用の取組

令和3年度 応募作品数



住宅部門	10点
非住宅部門	4点

令和3年度 審査結果



住宅部門	優秀賞	3点	特別賞	1点
非住宅部門	最優秀賞	1点	優秀賞	1点

非住宅部門

最優秀賞 富山県立大学 学生会館	3
優秀賞 ウッドリンク株式会社 富山店事務所	5

住宅部門

優秀賞 松原のいえ	6
優秀賞 ななめ壁の家	7
優秀賞 木なネコhouse	8
特別賞 多層の家	9



ホール棟・談話棟・部室棟の3棟構成とした、軒を出した勾配屋根と県産スギ羽目板外壁による、木造らしさを打ち出したデザイン。

最優秀賞（富山県知事賞） 富山県立大学 学生会館

所在地	射水市黒河
建築主	公立大学法人富山県立大学
設計	富山県立大学新棟新築等工事 三四五・福見設計共同体
施工	塩谷建設・高田建設 富山県立大学学生会館新築工事共同企業体

【建築概要】

用途	学校等施設
構造	木造軸組・CLT、集成材ラーメン構造 2階建
延床面積	859.9 m ²
木材使用量	252.4 m ³ （県産材204.9 m ³ ）



県産杉構造用集成材の梁柱を現しとした十二角形のホール。床には魚津市産スギのフローリング、壁は氷見市産のスギ羽目板を使用。

富山県立大学学生会館は学生交流や地域に開かれた新たな交流の場として、県内の公共建築物として初めてCLT（直交集成板）が使用された施設です。

木材調達については、とやま県産材需給情報センターによるサポートを受け、可能な限り県産材を活用し、CLTを使用した耐力壁については、木材研究所の協力のもと強度性能試験を行うなど、建設にあたり県内の木材業界の全面的な協力により完成しました。内装にも大量の県産材を使用されていますが、圧迫感もなく、利用する学生からは、床を傷つけないため土足禁止にするなど愛着をもって利用されています。県民に開かれた大学という、県を代表する公共的なPR拠点として評価され、最優秀賞としました。



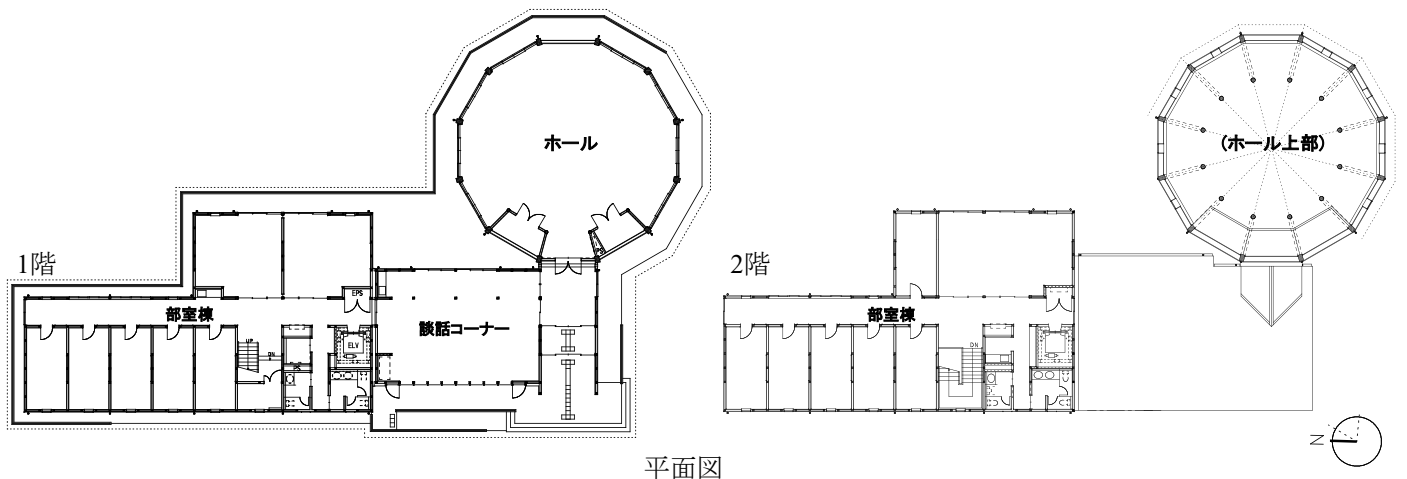
談話コーナー。利用者の目につくよう、構造の特徴である県産スギCLT耐力壁を一部仕上げ材として現しとした。外部に開かれたガラス張りと壁に採用された南砺市城端しけ絹の調和により、圧迫感のない木質空間に仕上がっている。



部室棟廊下・階段。建具、家具、踏板や手すり等、すべて県産材を使用。



部室棟の建て方。CLT耐力壁を設置したところ。



平面図



透けて見える内部のラーメンフレームがアクセントになった、現代的なガラス張りの外観。木質の外装も調和しており、車道からの視線を集めます。

優秀賞

ウッドリンク株式会社 富山店事務所

所在地 射水市寺塚原
建築主 ウッドリンク株式会社
設計 米田建築設計室
施工 寺崎工業株式会社

[建築概要]

用途 事務所
構造 木造軸組工法 2階建
延床面積 481.1㎡
木材使用量 116.8㎡ (県産材22.2㎡)



上/建て方。
構造を支えるラーメンフレーム。

中/仕上がり。
迫力ある木構造だが、木の露出量を調整し、梁下の照明ラインを整然と整えることで圧迫感を感じさせない空間に仕上げている。

内装と棚に県産スギを使用しており、視界に入る木目やほのかに香るスギの芳香によって、仕事への集中力がアップする。事務所で働くスタッフの仕事生産性が11%向上した。



下/休憩スペース。
人が談笑したり打合せができる「マグネットポイント」。ここでのコミュニケーションが業務効率の向上にもつながる。キッチン、棚、テーブルに県産スギを使用している。



国道8号線沿いに一際目立つ、非住宅建築物の木造化提案につながるショールームの役割も担った、木造事務所です。外壁には木構造が見えるガラスと県産材羽目板が調和しており、デザインも洗練されています。下見板は防腐剤の含浸性能を上げるためにラフ仕上げとし、その上に塗料を重ね、軒の無い外壁での長期間の耐候性を高める工夫をしています。ラーメンフレームを現しとしながらもすっきりとした印象の天井仕上げなど、随所に設計者の作りこみが垣間見え、木造事務所建築の可能性を示した好事例といえることから、優秀賞としました。



南面。外壁のファサードラタンは、透湿防水シートの上にスノコ状に杉板同士の間隔を開けて張ったもので、外壁内の通気性を確保することで日射熱を籠らせない。耐震等級3級と高気密高断熱（Ua値0.23/C値0.16）を備え、外装・外構は無塗装材を使用するなど、設計者である施主の挑戦が詰まった住宅。

優秀賞

松原のいえ



所在地	南砺市
建築主	個人
設計	杉原 賢磁
施工	株式会社すぎはら建築工房

【建築概要】

用途	住宅
構造	木造軸組工法 2階建
延床面積	186.5 m ²
木材使用量	25.9 m ³ （県産材10.9 m ³ ）



左上／南側外観。
右上／木塀。無塗装材だが通気性を確保することで腐朽を抑えている。経年による風合いの変化が、どのような印象をもたらすのかが期待される。
左／リビングと吹抜け。内装は木と珪藻土の組み合わせ。温熱を考慮し間地切りを極力排除して開放的な空間としている。

田園の中に建ち、木とガルバリウム鋼板の組み合わせでメリハリの効いた外観のアズマダチを意識させる住宅です。南面の庭には地下水を利用した水盤が設置され、その反射光が外壁に揺らぎのある紋様を映し出します。南側の大きな開口部から得られる日射に加え、Ua値0.23の高断熱性能（暖房なしで室温15度を維持できる性能）により冬でも6畳用エアコン1台で対応できる設計です。室内外には設計者である施主自ら工夫を凝らした箇所がみられ、多様な木材を用いたこだわりの仕上げや住設、並びに南面外壁に日射熱を籠らせないファサードラタンを採用するなど、実験的かつ挑戦的な取組みを多く盛り込んでいることも評価され、優秀賞としました。



1階、タイル張りの土間と畳敷きのリビング。奥の壁が手前側に傾斜し、吹抜けの解放感を適度に抑えている。無節材は1階に、節の多いものは2階に使用するなど、選木を徹底することで空間の質を調整している。

優秀賞

ななめ壁の家



所在地	滑川市
建築主	個人
設計	水野建築研究所 水野敦 水野桂子
施工	株式会社長岡建築
【建築概要】	
用途	住宅
構造	木造軸組工法 2階建
延床面積	124.6㎡
木材使用量	21.6㎡ (県産材 13.8㎡)



左上/外観。
上/1階土間からの視点。
下/2階。節有材を基調とし1階とは対照的な印象を与える。ダイニングにつながる吹抜け周りにホールとワークスペースを設置し、住まい手がお互いの気配を感じながら生活ができる。吹抜けから上がってくる乾燥した空気を、洗濯干しに活用できるようにするなど、配慮もなされている。

宅地の一角に、ななめ壁の意匠が目を引き住宅です。一般に室内に傾斜壁を取り入れると圧迫感が強くなるが、解放感の強い吹抜けダイニングと組み合わせることで、適度に包まれるような安らぎの空間を演出しています。木材利用についても、使用箇所ごとに製品寸法をオーダーするのではなく、床板として使用する30×175mmを基準として注文し、材料の特徴に合わせて選別し使用するなど、高い設計能力が発揮されています。内装のつくりをはじめ、住宅としての設計完成度も非常に高く、設計者のよく練られた計画も評価され優秀賞としました。



外観。白色と木材の茶色のコントラストが目を引く。2階にリビングを配置し、通行人の視線を気にせずくつろげる空間を確保している。

優秀賞

木なネコhouse



所在地	射水市
建築主	個人
設計	株式会社WARMTH坂口工務店 坂口智志
施工	株式会社WARMTH坂口工務店

【建築概要】

用途	住宅
構造	木造軸組工法 2階建
延床面積	109.4 m ²
木材使用量	28.6 m ³ (県産材12.5 m ³)

写真：原常由



左上／天井勾配の高さを活かしたネコ部屋（ロフト）。
上／2階リビング。片流れ屋根にスギ丸太梁が力強いアクセントを与えている。
下／1階タタミの間。左側の玄関土間から小上がりで続く間取り。自然味のある2階リビングとは対照的に、化粧材と丁寧な仕上りの造作が特徴的。

白い外壁に木部が映える住宅です。ガルバリウムの斜めの壁、杉板の組み合わせからはカジュアルな印象を感じさせます。内部は職人手刻みによる柿渋塗の丸太梁や、大工技術が必要になる真壁づくりなど、技術の光る仕上がりになっています。技術と工夫は浮造りの床、内部造作の随所に見られます。赤身勝ちの材で作られた上質な空間からは、材の選別能力とセンスの良さを感じさせ、大工技術者として技術を追及した出来栄が評価され優秀賞としました。



吹抜けと大きな窓により解放感が確保されたダイニング。左（1階）は細い線を基調とした空間、右（2階）は木目が特徴的な面的な空間と、階層によりコンセプトを変え、メリハリのついた多様な空間体験を提供する。

特別賞 多層の家



所在地 富山市
建築主 個人
設計 荒井好一郎
施工 分離発注工事（代表施工者 有機建築 左吉）

【建築概要】

用途 住宅
構造 木造軸組工法 2階建
延床面積 115.7㎡
木材使用量 29.2㎡（県産材10.1㎡）



左上／外観。コンパクトな見た目。
 右上／県産スギで作られた格子のキャットウォーク。意匠性に加え、構造的な補強として+αの安心感を与える。
 下／1階のリビングダイニング。家具を低くし白壁とすることで木材の圧迫感を程よく抑えている。

狭小な敷地を最大限に活かすため、軒の出の無いボックス形状の住宅です。内部は外観からは想像できないほど木材がふんだんに使用されており、数層のスキップフロアを重ねることで限られた縦の空間を効率的に活用しながらも、吹抜けにより明るく開放的な印象を作り出しています。

これらの構造の工夫により目線の違った空間を楽しめることに加え、県産材で作られた造作家具も評価され、特別賞としました。

令和2年度受賞作品

住宅部門



最優秀賞
インナーパティオのある家
 設計 荒井 好一郎
 施工 分離発注工事
 (代表施工者 有機建築 左吉)



優秀賞
つなぐ家
 設計 株式会社 WARMTH 坂口工務店
 坂口 智志
 施工 株式会社 WARMTH 坂口工務店



優秀賞
中島のいえ
 設計 富田 愛子
 施工 五十嵐建設 株式会社



特別賞
吉城寺の家
 設計 建築設計室ラフォーム 中やよい
 施工 有限会社 田中組

非住宅部門



最優秀賞
魚津市立星の杜小学校
 施主 魚津市
 設計 東畑・鈴木設計共同体
 株式会社 東畑建築事務所 久保 久志
 株式会社 鈴木一級建築士事務所 江端 雄也
 施工 山形建鐵・東城・朝野工業JV、千田建設



優秀賞
音沢交流センター
 施主 黒部市
 設計 株式会社 小倉建築設計事務所
 施工 株式会社 音沢土建



特別賞
ECOYA (エコヤ)
 施主 エコウッド富山 株式会社
 設計 水野建築研究所
 水野 敦 水野 桂子
 施工 株式会社長岡建築



特別賞
**チューモク株式会社プレカット事業部
 木造作業倉庫**
 施主 チューモク株式会社
 設計 チューモク株式会社 一級建築士事務所
 上田 未樹
 施工 チューモク株式会社 建築事業部

令和元年度受賞作品

住宅部門



最優秀賞
住吉のいえ
 設計 計画創造 ピュア建築士事務所
 施工 有限会社 ピュア・ハウジング



優秀賞
T邸
 設計 株式会社WARMTH 坂口工務店
 施工 株式会社WARMTH 坂口工務店



優秀賞
太郎丸の家
 設計 一級建築士事務所
 株式会社 フラグシップ
 施工 株式会社 フラグシップ



特別賞
H邸
 設計 宮内 彰
 施工 有限会社宮内工務店

非住宅部門



優秀賞
滑川市児童館
 建築主 滑川市
 設計 株式会社 押田建築設計事務所
 施工 林建設株式会社



優秀賞
能作 新社屋・新工場
 建築主 株式会社 能作
 設計 広谷純弘+石田有作/
 アーキヴィジョン広谷スタジオ
 施工 塩谷建設株式会社



優秀賞
魚津市西布施地域活性化センター
 建築主 魚津市
 設計 魚津市産業建設部都市計画課
 施工 株式会社 関口組



令和3年度
とやま県産材
建築物コンクール

[主催] 富山県

[委託] 富山県木材組合連合会

令和4年3月発行

発行／富山県 農林水産部 森林政策課